高等学校コンソーシアム京都 広報紙　2023.9.29

CAREER

第12 号

発行日：2023年（令和5年）9月29日
編集・発行：高等学校コンソーシアム京都
TEL：075-748-0640　E-mail：info@h-consortium.jp
HP：

「企業・研究所 訪問 」～京都の「技術」を知ろう～

「（地独）京都市産業技術研究所」訪問

高等学校コンソーシアム京都主催、京都市教育委員会・京都市立高等学校校長会後援で、8月24日午後に「地方独立行政法人 京都市産業技術研究所」訪問を開催しました。京都を中心に活躍されている企業、研究室などを訪問し、見学、ディスカッション、ワークショップなどを通して、高校生が普段の教育活動で行われている探究的な学びが将来に役立つことに気づき、自分らしい在り方、生き方、働き方を考えるきっかけとすることを目的に企業・研究所訪問を実施いたしました。美術工芸高校から生徒6名、教員３名の参加でした。

「（地独）京都市産業技術研究所」について
染織技術や繊維材料、高分子、金属、窯業、表面処理、バイオ、デザインにわたり幅広い分野の技術支援を行っています。

同研究所が実施している、京都の伝統技術や先進技術を活用した高付加価値の新技術・新製品開発に関する支援内容を見学させていただきました。

100年の歴史がある京都市産業技術研究所の役割や実績などを解説していただき、デザイン、めっき、染色の研究室を見学しました。各研究分野で生徒たちはたくさんの質問を出していました。

最初に「デザイン」（工芸・漆分野）を見学しました。漆を中心とした工芸品などのデザインや研究開発を行っています。3Dプリンターを活用しながら、高価な工芸品を身近なものにして手にできるような企画、提案をしています。

次に「めっき」（表面処理分野）を見学しました。金属が錆びないようにするためのめっきの実演を見学しました。楕円形の小さな金属に生徒が絵を描き、それをめっき加工しました。初めての体験に感動していました。

三つめは「染色」（色染分野）を見学しました。細かな過程を要する西陣や京友禅のお話から、洋装にも使われているプリントのお話など多方面から染色について学びました。実際に型友禅の工程も見学しました。また、フイルムや皮、財布、スマホカバーなども染めているという身近なお話も聞きました。工芸の魅力と未来への可能性を知るとても有意義な機会となりました。

研究所HP

産技研紹介動画
（約2分）

「高等学校コンソーシアム京都」とは

平成12年に設立された、産（産業界、経済団体）・官（京都市教育委員会、京都市産業観光局）・学（京都市立高等学校長会、大学コンソーシアム京都）の共同事業体（コンソーシアム）です。市立高校と産業界、大学との連携を推進していくことによって、京都市立高等学校生のキャリア教育推進を支援することを目的として活動しています。